

校訓：人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう  
学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



# 薫陶

学校だより くんとう

9月号 令和5年8月24日

七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小HP QR コード



## いよいよ2学期のスタート

～学習・行事でのさらなる「向上」をめざして～

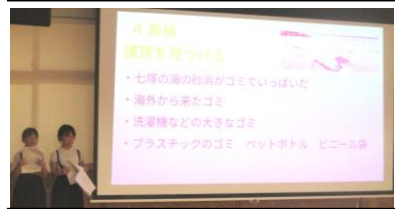
お盆を過ぎても、なかなか暑さが収まらずに心配しましたが、今では早朝涼しい風を感じることもあります。夜には虫の声が聞こえてくるようになりました。

夏休みもあと1週間です。昨年までのコロナ禍が一段落と思ったら、今年は信じられないほどの暑い夏になりました。せっかくのプール開放予定も、毎日の「危険な暑さ」で1日だけしか実施できず、本当に残念でした。しかし、先日20日のPTA奉仕作業には、日曜日の早朝にもかかわらず、たくさんの児童・保護者の皆様にご協力いただきました。おかげさまで気持ちよく2学期を迎えることが出来ます。本当にありがとうございました。

さて、24日の全校登校日には、たくさんのお子どたちの元気な様子を見ることができました。きっと心も身体も充実した夏休みを過ごすことが出来たのでしょう。2学期も、日々の授業や遊びの中で、また、運動会やマラソン大会など学校行事の中で、さらに児童会や委員会活動の中で、友だちや先生、上級生や下級生、ご家族の方々や地域の方々にも助けられ、支えられて一層の成長を見せてくれると思います。9月も熱中症への対策を講じながらの学習活動になりますが、細心の注意をはらいながら乗り切っていきたいと思っています。今後ともご協力をお願いします。



収穫を迎えた木津桃の実



4年生「エコデザイン賞2023」  
公開プレゼンテーションに向けて



PTA 夏のイベント開催



PTA 奉仕作業

七塚の偉人について学ぼう②

## 「竹内 外史」ってどんな人？

150周年企画第2弾、高橋ふみさんに続き、本校にゆかりのある素晴らしい方々について、保護者、地域の方々にもご紹介したいと思います。

竹内 外史（たけうち がいし）さんは、1926年に木津に生まれた有名な日本の数学者です。

1947年東京大学理学部数学科卒業。東京大学教養学部講師、東京教育大学助教授を経て、1962年東京教育大学教授。1966年イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校教授を経て、イリノイ大学名誉教授。特に、解析学の基礎付けなど、数学基礎論の研究で、世界的に知られています。昭和57年（1982年）朝日賞を受賞しました。

主な著作に「集合とはなにか」「現代集合論入門」があり、1966年以来、長くイリノイ大学で教鞭を執っていました。国立情報学研究所教授で、「AI vs.教科書が読めない子どもたち」（東洋経済新報社）、東大合格を目指すAI「東ロボくん」の開発に携わる新井紀子氏は、イリノイ大学での指導学生だそうです。2017年5月10日、91歳で亡くなりました。

竹内外史さんの専門書はとても難しいのですが、新井紀子さんは子供向けの数学の本を書いています。数学が苦手な人にも面白いものがあるので、ぜひ読んでみてくださいね。



数学的  
世界観

現代数学の世界観